

在日本朝鮮青年商工会第26回総会開催



2022年9月17日(土)、在日本朝鮮青年商工会第26回総会が東京・上野の朝鮮商工会館で行われました。今回の総会は、コロナ禍の状況を踏まえ、対面参加+地方Zoom参加のハイブリッド形式で現地34人+33リモート会場に配信がされました。

崔炳琥(チェ・ビョンホ)会長のあいさつでは、コロナの影響が依然として残る中、地方、地域役員達を筆頭に情熱と未来に対する責任感をもって努力した結果、同胞と子供達に大きな力与えられたと強調されました。

続いて中央幹事長の25期事業報告がありました。

活動が制限される中、成果を出し続けたのはいつも<하면 된다!>という未来に対する確固たる自信と希望に満ちあふれていたと、中央、地方、地域で心を一つに立ち向かえばそこには子供達たちの笑顔がまっているという成果とさらなる飛躍を実現するための主要課題と26期事業方針が提示されました。総会では、茨城県青商会・慶光浩(キョン・ガンホ)会長、愛知名中地域青商会・金鐘哲(キン・ジョン Chol)会長による討論があり、第26期役員たちが補選され、全ての議案が全会一致で採択されました。

総会では特に〈新時代・魂〉のスローガン掲げながら地域を盛り上げ、同胞社会と民族教育を守り、青商会が新しい歴史と伝統を創造していく決意が改めて強調されました。総会では25期のあいだ、各地方および地域青商会のモデルとなった単位が表彰されました。

第25期KYC運動 表彰単位

◆ 飛躍KYC賞

岐阜県青商会
滋賀県青商会
愛知・岡崎三河地域青商会
九州・遠賀地域青商会
九州・大分地域青商会

◆ 特別KYC賞

大阪府青商会 〈ISJ〉スペシャル遠足
京都府青商会 財政委員会

◆ 部門別KYC賞

民族教育支援事業部門 茨城県青商会
経済・生活サポート部門 大阪府青商会
経済・生活サポート部門 東京KYCビジネスクラブ

◆ 優秀KYC賞

東京・足立地域青商会
東京・豊島地域青商会
東京・台東地域青商会
東京・文京千代田地域青商会
東京・新宿地域青商会
東京・北地域青商会
東京・荒川地域青商会
東京・江戸川地域青商会
東京・葛飾地域青商会
東京・渋谷世田谷地域青商会
東京・中杉地域青商会

東京・城南地域青商会
神奈川・中北地域青商会
神奈川・湘南西湘地域青商会
神奈川・横浜地域青商会
神奈川・川崎地域青商会
神奈川・鶴見地域青商会
北海道青商会
宮城県青商会
愛知・南地域青商会
愛知・名中地域青商会
愛知・尾張地域青商会

愛知・名東地域青商会
愛知・東春守山地域青商会
三重県青商会
大阪・生野西地域青商会
京都・洛南地域青商会
京都・洛西地域青商会
京都・伏見地域青商会
京都・洛北地域青商会
兵庫・加印地域青商会
山口・下関地域青商会
(全32単位)

◆ 会長賞

神奈川・中北地域青商会
愛知・南地域青商会

◆ 魂！賞

茨城県青商会
京都・洛南地域青商会

◆ 最高活躍会員賞 (MVM)

愛知・名中地域青商会
金鐘哲会長

◆ 最優秀地方KYC賞

北海道青商会
九州青商会

◆ 最優秀地域KYC賞

東京・足立地域青商会



最優秀地方
北海道青商会



最優秀地方
九州青商会



最優秀地域
東京・足立地域青商会



MVM
金鐘哲 名中地域会長

第26回総会の様子



1部



今月号も必見！朝青紹介コーナー！
朝青から青商会へ、未来へのバトン繋いでいきましょう！

各分野で活躍するスーパーセセデたちを紹介！

Sesede's Interview



銀行員
呉将昇

プロフィール

お・じゃんすん／

1995年生／東京朝高卒／

現在某都市銀行職員／

朝青荒川支部常任役員／

ゴルフが趣味／

某都市銀行の法人部・渉外課で働く将昇さん。企業の経営状態をチェックしその将来性を分析しながら融資が可能かどうか判断する大切な役割を任されている。仲介者でありながら顧客と銀行、どちらの要求にも応えるため主体的に動けるのが渉外課だという。信頼関係を築くことが、顧客の悩みや追い求める夢を引き出すことにことにつながるため、日々走り回っている。最新の注意を払ってミスのない業務遂行が求められる業界で、心身ともに疲れて離職する人たちを将昇さんは大勢見てきたのだそう。そんな中、6年目を迎えた彼のターニングポイントはコロナ禍だった。「未曾有の災害で経済界は第ダメージ。経営不振に陥る企業が多い中、顧客の存在は目の前にいる人だけでないと気づいたんです。」

従業員、その家族までの生活がかかっている。自身の果たす役割によって、企業の未来が大きく変わると意識を身に染みて感じたきっかけだったという。「朝鮮学校で過ごした日々は自分の力になっています。例えば、集団生活。隣のトンを大切にすれば社会生活でも生きています。」

自身のノルマだけでなく、部の目標を達成するためには、部内に関心を持つことも大切。先輩を気にかけて、組織に貢献する気持ちは朝鮮学校で培った力があったから。

「未来の自分が過去を振り返った時、思っきり笑って楽しい時間だったと感じて欲しい。だから今、仕事にも、朝青活動にも全力で向き合っています。」本気で頑張ってるこそ、笑ってられる。彼を動かすのはシンプルな心持ちだった。

Let's検索! 今月のセセデword

SNSとは

> SNSの正式名称はソーシャルネットワーキングサービス



> 文章投稿型SNS



①LINE ②Twitter ③Facebook

> 動画投稿型SNS



①ニコニコ動画 ②TikTok ③YouTube

> 写真投稿型SNS



①Pinterest ②Instagram ③Snapchat

> ライブ配信型SNS



①SHOWROOM ②ツイキャス ③MixCha

SNSは「Social Networking Service」の略。訳すと「社会的なネットワークを築くためのサービス」。ソーシャルメディアと呼ばれることもあります。

友達を増やしたり、情報収集や同じ趣味を持つ人との交流、撮影した写真や動画をアップし多くの人の感想を見るなど、さまざまな目的でSNSを利用しています。最近はマーケティングとして商品・サービスのPRや広報、人材採用などに利用する企業も多く存在します。今や社会全体にその影響力は及び、「インスタ映え」という言葉が2017年に流行語対象に選ばれたのも、SNSを介した社会現象の一つです。SNSは大きく4つの種類に分かれます。

【今月の朝青PICK UP!】

大 chochong.osaka



8/9～8/10の1泊2日で、10人の学生が参加したサマ「Kの領域展開」。様々な体験を通してコ(K)リアンの持つ力を限界まで引き出し、その限界を突破しようという目的のもと行われました。1日目は歌舞団公演から始まり、二つの班に分かれての講義、討論、カレー作りなど盛りだくさんな一日。夜にはキャンプファイヤー、青年の主張も。

二日目にはキムチ作りや、サムルノリ、チョゴリ試着などの民俗文化体験を行いました。

閉会式では2人の学生が感想を述べ、今まで以上に学生会活動を盛り上げていこうとみんなで見直しを固めました。

#寝るより語る

#みんなでフォークダンス #エモい

#夏の思い出

青商会×商工会 

事業承継プロジェクト

～起業はゼロイチだけじゃない、
既存事業を引き継いで1から**10**をつくるチャレンジ～



青商会会員の約65%が会社員・団体職員になっている一方で、後継者不在の同胞企業が増えています。青商会と商工会のネットワークをつなげることで、後継者問題を解決し、会員の経営者比率を高めることで豊かな同胞社会をつつていこうという試みです。

起業・独立にはゼロから立ち上げる新規開業もあれば、親族以外の他人による第三者事業承継による起業もあります。また、多店舗化や多角化のための事業承継という選択肢も。

今こそ同胞ネットワークを活かして、華僑のような強い経済圏を！

◆ 起業や事業拡大を考えている方はこちらからご登録を！ 

◆ 譲渡を考えている方は最寄りの商工会へご相談を！

☎03-5830-6626 ✉info@raeil-net.com

